

浜松地域の経済動向

2021年4月を中心に

一部に厳しい状況があるものの、持ち直してきている。

浜松地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響で一部に厳しい状況があるが、製造業を中心に持ち直してきている。

自動車生産台数は前年同月を上回り、二輪車、楽器も堅調に推移した。

タクシー運輸状況、市内ホテル稼働率は大都市圏の緊急事態宣言発令に伴う

外出自粛要請の影響もあり回復が遅れている。

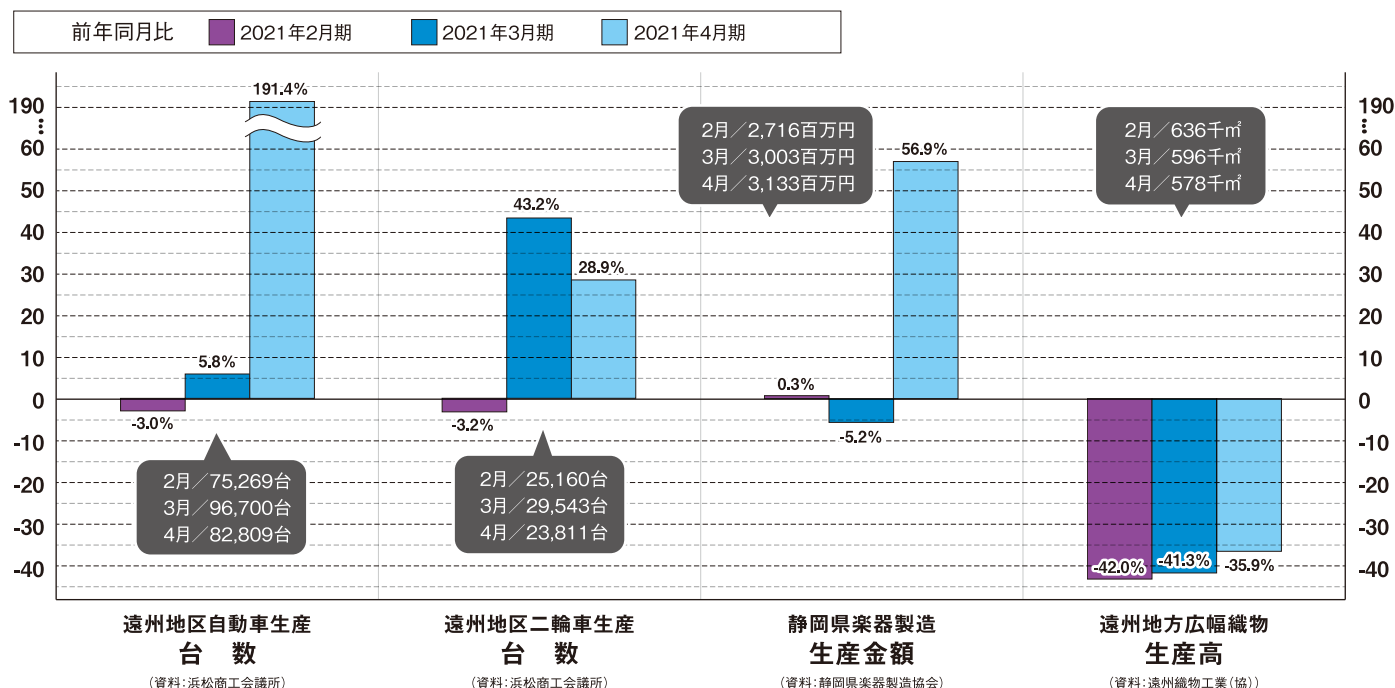
浜松管内有効求人倍率は0.96であり、前年同月より0.14ポイント、前月より0.08ポイント悪化し、全国1.09、静岡県1.01を下回った。

2021.

7月

発行：浜松商工会議所

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



2021年4月における遠州地区の自動車生産台数は前年同月比191.4%増の8.2万台となった。軽自動車、小型自動車、普通車すべてで増加した。国内向けは前年同月比168.9%増、輸出は332.1%増となった。前年同月比が大幅に伸びたのは、前年4月が新型コロナで大幅に減少していたため、前月との比較では1.3万台減少した。輸出は11カ月連続前年同月比プラスとなった。世界的な半導体不足が続いており、今後の自動車生産への影響が懸念される。

二輪車



2021年4月における二輪車生産台数は前年が新型コロナの影響で生産が落ち込んでいたため、前年同月比28.9%増の2.3万台となった。前月比では5,732台減少。国内向けは前年同月比39.0%減、輸出は前年同月比53.8%増となった。排気量別では50cc以下前年比61.5%増、51cc～125cc以下9.4%増、126cc～250cc以下48.9%減、251cc以上50.4%増であった。輸出は3カ月連続で前年同月を上回ったが、国内向けは5カ月連続で前年同月比マイナスとなった。

楽器



2021年4月における生産金額は前年同月比56.9%増の31.3億円となった。分野別に4月の生産台数を見ると、ピアノ63.5%増、電子・電気ピアノ10.4%増、電子オルガン72.6%増、管楽器12.8%増となっている。電子オルガンは20カ月、管楽器は12カ月連続で対前年同月比マイナスであったが4月はプラスに転じた。

繊維



2021年4月の生産高は前年同月比35.9%減の578千㎡となった。前年比マイナスとなるのは25カ月連続。衣料品需要が減退していることに加え、大都市圏を中心とした緊急事態宣言の発令により、百貨店などのアパレル商品売場が減少したことが大きく影響した。当産地はアパレル向けの生地が主流であるため、一層の厳しい状況が懸念される。

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2021年4月におけるタクシー乗車人員は前年同月比61.8%増の24.9万人となった。新型コロナ以前の前々年との比較では20.8万人減少。3月の補助金終了後宅配業務は激減し、病院の送迎、出張での利用も復調の兆しが見えない。各社引き続き乗務員・営業車を減らし対応している。

観光

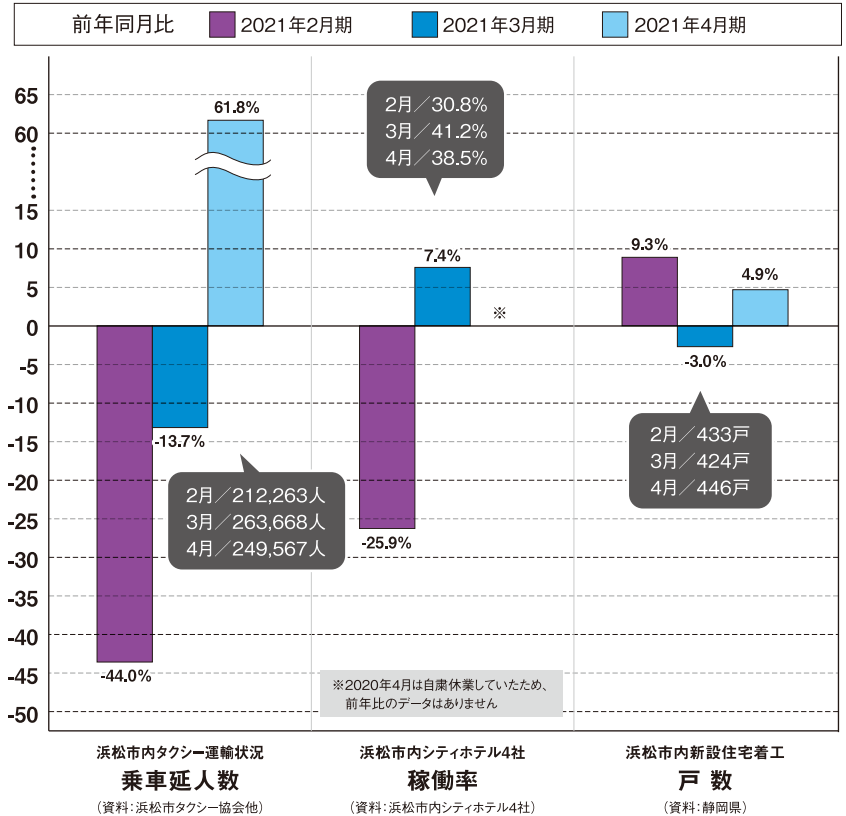


観光業では、4月の浜松市内ホテルの稼働率は、38.5%、前月より2.7ポイント悪化した。前年同月は新型コロナ感染症のため自粛休業となっていた。GoToトラベルキャンペーンの一時停止、緊急事態宣言再発令の影響により、ビジネス、個人とも厳しい利用状態であった。特に、団体での利用客が減っており、稼働率低下に影響を与えた。

住宅着工



2021年4月における浜松市の新設住宅着工は、前年同月比4.9%増の446戸となった。持家は前年同月比46戸増加、貸家は49戸減少、分譲住宅は25戸増加であった。静岡県全体の住宅着工戸数は前年同月を157戸上回る1,931戸であった。浜松市の新設住宅着工総数は前月より22戸増加した。静岡市との比較では8戸下回った。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2021年4月の有効求人倍率は前年同月より0.14ポイント悪化し0.96倍となった。前月比では0.08ポイント悪化した。全国(1.09)との比較では0.13ポイント、静岡県(1.01)との比較では0.05ポイント下回った。前年同月と比較して月間有効求職者数は1,514人増加したが、月間有効求人数は310人減少した。前月との比較で、全国は0.01ポイント悪化し、静岡県は同率であった。浜松管内は0.08ポイント悪化した。4月の浜松管内雇用情勢は、全国、静岡県より悪化が顕著であった。

倒産企業



2021年4月における県西部の企業倒産件数(帝国データバンク調べによる負債総額1千万円以上の法的整理による倒産)は8件、負債総額は7.3億円となった。倒産企業数は前年同月より1件減少、前月からは2件増加した。静岡県全体の倒産件数は23件、前年同月と同数であった。「実質無利子・無担保融資」など各種支援策もあり倒産企業数の大幅増加とはなっていないが、西部地区でも徐々に倒産件数は増えてきている。

ガソリン価格



2021年4月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり150.5円となった。前月比6.3円上昇、前年同月と比較すると17.7円上昇した。新型コロナワクチン接種など感染症拡大防止対策が進み、今後のガソリン需要の増加が見込めることや産油国の減産継続などにより価格は上昇傾向となっている。

外国為替



2021年4月の外国為替は1ドル109.13円、前年同月と比較すると1.20円の円安、前月との比較では0.48円の円安となった。円/ドル相場は4カ月連続で前月より円安となっている。

